



小田原市消防本部消防指令センター

命を守る最前線



平成25年の消防広域化により、県西地域2市5町の救命救急の要となった小田原市消防本部に、救急現場の現状などお話を伺いました。

開成町内への救急出動状況を教えてください。
昨年、595件でした。2市5町の中では最も少ない出動件数で、人口1万人あたりの出動件数でも最も低い割合となっています。しかし、開成町内への救急出動件数は増加傾向にあり、前年比では14%の増加で、2市5町では最も高い増加率となっています。

小田原市消防に救急車は何台ありますか。
現在、小田原市消防本部では、13台の救急車を運用しています。通報を受けたときには、現場に一番近い救急車が出動します。
一年間でどれくらいの119番通報があるのでしょうか。
昨年は、1万9千675件の通報がありました。一番多い通報は、「急病」の救急通報です。「消防」というと火事のイメージがありますが、通報の約9割が「救急」での通報となっています。



小田原市消防本部救急課副課長 原 正充さん

救急車が到着するまでに私たちができることはありますか。
まずは、「息をしているか、していないか」、「会話はできるか、できないか」などの

救急車が到着するまでどれくらいかかりますか。
開成町内への救急出動は、通報から現場到着までに要する時間は、平均9分1秒で、2市5町で最も早くなっています。また、通報から病院到着までに要する時間も、2市5町で最も早く、平均38分22秒となっています。開成町は、消防広域化によって、栢山出張所などからも救急車が出動できるようになったことで、現場到着までの時間が短くなっています。

119番通報を受けられる際に大変なことはありませんか。
旅行中などで土地勘のない方からの通報では、現場の特定が難しいことがあります。特に、山での急病や事故の場合には、目印になるものが少なく、現場の特定が大変です。地名や住所が分からない場合には、目標物を詳しく伝えてください。

119番通報を受ける際に気を付けていることはありますか。
家族が倒れた場合は、慌ててしまい、平常心ではいられないと思います。通信指令員は、そのような状況で、急病人や現場の状況をどのように聞き取るか、どのように救命処置の方法を指示するかなど、現場の状況を想像しながら対応しています。

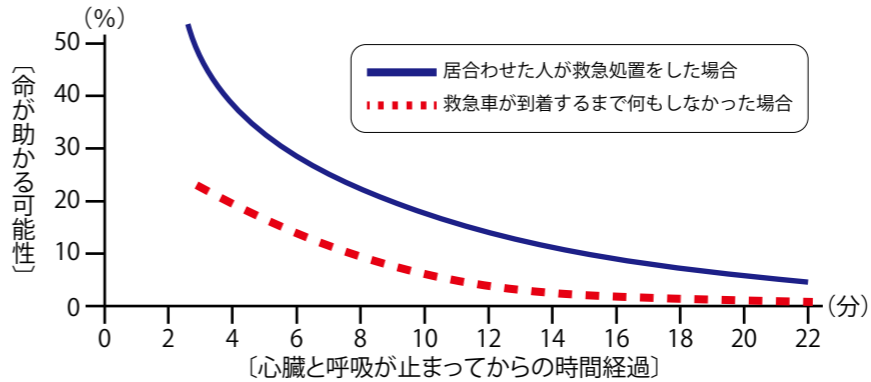
第2回 親子で学ぶ救命救急 I
日時：9月10日(土)9時から正午まで
場所：足柄上病院(松田町松田惣領866-1)
対象：小田原市消防本部管内に在住 在学の小学5年生～中学生親子
内容：AEDと心肺蘇生法
申込み：電話で予約後、申請書を最寄りの消防署に提出してください。
問 小田原市消防本部救急課 49-4111

最後に一言お願いします。
昨年の東海道新幹線の火災など、これまで私たちが想像しなかったことが発生しています。「想定外のこと」が起きることを想定しながら、これからの職務に臨んでいきたいと思っています。



通報があると緊迫した空気に

誰かが倒れてる!?
119番通報から救急車が現場に到着するまでの間、呼吸や心臓が止まってしまった傷病者に心肺蘇生法が行われれば、命が助かる可能性は高くなります。救命処置をした場合と何もしなかった場合では、グラフのとおり命が助かる可能性に大きな差が生じます。傷病者の命を救うためには、現場での救命処置がとても重要となります。
119番通報で救急車を呼んだ後、救急車が到着するまでの間に、心肺蘇生法やAEDの使用を二次救命処置といえます。
いざという時に救命処置を行うことができるように、定期的に講習会等で「二次救命処置」について学びましょう。また、AEDがどこに設置されているかを確認しておくことも重要です。



(Holmberg M; Effect of bystander cardiopulmonary resuscitation in out-of-hospital cardiac arrest patients in Sweden. Resuscitation 2000; 47(1)59-70. から一部改変)

問 保険健康課 ☎84-00327

9月9日は「救急の日」

救急医療や救急業務に対する理解を深めることを目的に、毎年9月9日を、「9(きゅう)9(きゅう)9(きゅう)」の語呂合わせから「救急の日」と定めています。みなさんもこの機会に救急時の対応について考えてみましょう。

一次救命処置の方法

1 傷病者に大きな声で呼びかけ、反応や意識を確認します。

2 「救急車を呼んでください!」「AEDを持ってきてください!」

3 人工呼吸ができる場合は、気道を確認し、胸骨圧迫30回に人工呼吸2回の割合で行います。

4 AEDが到着したら、電源を入れて、電極パッドを装着し、音声ガイドに従って処置してください。

5 除細動ボタンを押す時は、「みんな離れて」と声を出して離れるよう指示します。

6 除細動後ただちに胸骨圧迫を再開します。

「大丈夫ですか!？」

「みんな離れて!」

※手振りも使って離れるよう指示します。

反応がなければ、周囲の人に指示します。

普段通りの呼吸がない場合は、速やかに胸骨圧迫(心臓マッサージ)を開始します!